

事業No.	所管部署	事業名	R7事業実施状況 【「提案型制度」⇒○】	R7事業費	事業の目的	事業の概要	職員数 (正職)	所要時間
1	08 秘書広聴課	ドリーム・チャレンジ事業	○	2,000	市内小中学校の子どもたちから、実現したい「夢」を募集し、行政や企業等が連携して実現を目指すことで、子どもの夢やふるさと愛を育む環境を整える。	市内の小中学生を対象に「夢」を持つことの重要性を学ぶ講演会、「想い」や「考え」を伝えるスキルを学ぶ研修会および叶えたい「夢」のプレゼンコンテストを実施する。プレゼンコンテストで応援する夢に選ばれた子どもたちには行政や企業等が連携し学びや機会を提供を行う。	0.17	
2	10 市民主役推進課	市民提案による参加と協働のまちづくり事業(まちづくり基金事業)		6,050	市民提案による新たな公益的事業を創造することで、市民の公共サービスへの参画を進め、参加と協働による市民主役のまちづくりを推進する。	市民団体が自主・自発的に行う、まちづくりに役立つ公益的事業の実践を促進するため、補助金を交付する。未来創造型まちづくり部門(上限50万円)およびチャレンジまちづくり部門(上限20万円)の2部門で実施。	0.1	0
3	10 市民主役推進課	多文化共生事業	○	110	同じ地域に暮らす隣人として地域住民と在住外国人との間の相互理解を育むことで、誰もが住みやすい多文化共生のまちづくりを目指す。	・在住外国人生活支援通訳者等派遣 ・「やさしい日本語」啓発・普及		40
4	10 市民主役推進課	若者による地域活性化推進事業	○	1,200	・地域の将来を担う若者たちが連携し、地域において自主的に活動する。 ・市内外の若者のアイデアと行動力を活かしたまちづくりを推進し、地域の活性化を図る。	市内外の若者のアイデアと行動力を活かしたまちづくりを推進するため、地域の将来を担う若者たちが連携して鯖江の未来像を提案する場を設け、実現に向けて活動できる事業を実施する。	0.1	0
5	10 市民主役推進課	ふるさと鯖江の日記念事業		533	先人が築いた歴史、伝統、文化、産業、そして豊かな自然とすばらしい環境など、これらすべての財産を市民のかけがえのない「宝」として永遠に守り育て次世代に引き継ぎ、愛着を深めていくために、鯖江市が誕生した日である1月15日を「ふるさと鯖江の日」と定め記念事業を開催する。	各課が実施する記念式典、記念イベントの開催を通じ、先人の功績やふるさと「宝」に触れる機会を提供し、これらを活用した市民の自発的なふるさとづくり運動を推進することをコーディネート(全体)する。 例年、当課では陸上自衛隊第10音楽隊による記念コンサートを開催している。	0.1	0
6	10 市民主役推進課	市民まちづくり応援団養成講座	○	202	地区におけるまちづくりに意欲のある人のうち、人材の掘り起こしや、持続可能な地域運営の基盤づくり、人と人をつなげるコーディネートに興味のある人材を発掘し、人材育成を図る。	地区のまちづくり等に関して、人材育成や組織運営、人の和づくりなどに関する内容の講座をワークショップ形式で開催する。	0.4	0
7	10 市民主役推進課	鯖江市役所JK課プロジェクトサポート事業	○	300	「鯖江市役所JK課プロジェクト」はそのスタート以来、行政が主な事務局を担っていたが、市民団体がプロジェクトをサポートすることで、事業の広がりやJK課と市民同士の連携の強化を図る。	鯖江市役所JK課プロジェクトの基本コンセプトは「自分たちがやりたいことをやる、その結果、大人たちを巻き込んだまちづくりになっていた」。その実現のために、月1回程度の「やりたいことワークショップ」を開催し、年1件以上の新企画具現化をサポートする。		65

事業No.	所管部署	事業名	R7事業実施状況 【「提案型制度」⇒○】	R7事業費	事業の目的	事業の概要	職員数 (正職)	所要時間
8	10 市民主役推進課	市民主役アワード事業		3,500	市民活動の担い手育成と関係人材の拡大を目的に、市民が参画し、「市民活躍」をテーマにしたプロモーション事業を展開する。	「市民主役のまちづくり」の先導的事业として対象を全国に広げ、多くの市民活動関係者が集い交流する場を提供し、本市の市民活動の活性化を図る。2024年度以前は、市民主役EXPO、市民主役フェスと数種の規格を同時開催していたが、2025年度は市民主役アワードを全国版として単独実施する。	0.1	
9	10 市民主役推進課	サバヌシ会議事業	○	240	幅広い層の市民が「自分も市民の一員(主役)だ」と思ってもらえるような集会「サバヌシ会議」を実施することで、市民主役のまちづくりにおける市民の理解浸透と関係者の拡大を目指す。	「市民主役のまちづくり」の事業や成果、また今後の展開を市民がストレートに実感でき、市民自身でも評価、提案できるような事業とし、市民主役事業に関するワークショップ、市民主役のまちづくりに関する総合的啓発・交流イベントを実施する。	0.1	
10	10 市民主役推進課	交流寺プロジェクト事業	○	300	国際留学生の居場所づくりや1000人以上となった市内外外国人の住みやすさ向上	市内のお寺を活用し、外国人市民と地域住民が多文化共生を感じられる国際交流イベントの開催	0.1	
11	10 市民主役推進課	市民主役のまちさばえレッサーパンダプロジェクト		4,910	鯖江市の貴重な地域資源かつ、一番のインフルエンサーである「レッサーパンダ」をトップアイドルに育成することで鯖江の認知度向上と経済収益性を高める	レッサーパンダの聖地である西山動物園をはじめ、SNSや広告媒体等を活用するなど、レッサーパンダを生かした様々なプロモーションを展開する。	0.1	
12	12 ダイバーシティ推進・相談課	男女共同参画啓発事業	○	660	ジェンダー平等の実現を目指し、市民の男女共同参画に関する意識を高揚する。(男女共同参画の啓発)	夢みらい館・さばえとの連携を図りながら、市民目線による啓発活動により、市が目指すジェンダー平等と男女共同参画実現に向けた市民への意識啓発と促進を図る。	0.3	
13	12 ダイバーシティ推進・相談課	賢い消費生活啓発事業	○	260	食やSDGsに関する情報の収集や知識を習得し、安全・安心で豊かな食品の選択をすることで環境問題や社会問題の解決に貢献できるよう自主的に行動する消費者となることを図る。	消費生活に関する広報や、出前講座等を積極的に実施し、幼児期から高齢期までの生涯にわたり、学校、地域、家庭、職域等の様々な場において、消費者教育を総合的・一体的に推進し、市民に正しい消費生活の知識、情報を提供し、市民の暮らしの安定と向上を目指す。	0.35	
14	12 ダイバーシティ推進・相談課	食の安全安心講座事業	○	315	食やSDGsに関する情報の収集や知識を習得し、安全・安心で豊かな食品の選択をすることで環境問題や社会問題の解決に貢献できるよう自主的に行動する消費者となることを図る。	食の安全・安心に関する講座を開催 講座は、親子対象の講座と座学講座で、参加者が実感・体験できるような参加型の講座	0.05	

事業No.	所管部署	事業名	R7事業実施状況 【「提案型制度」⇒○】	R7事業費	事業の目的	事業の概要	職員数 (正職)	所要時間
15	12 ダイバーシティ推進・相談課	食品ロス削減推進事業	○	307	食品ロス削減に対する知識の普及・啓発を行い理解を推進する	消費者・農業者・事業者で協働し、規格外や未利用農産物の利用を図り、食品ロス削減のための具体的な取り組み事例として紹介や啓発する。 事業者を対象に、食品ロス削減に関する研修会の実施	0.05	
16	12 ダイバーシティ推進・相談課	ダイバーシティ推進啓発事業	○	600	市民に対し、ダイバーシティに対する理解を促進する。	市と連携し、研修会の開催や街頭啓発を実施。映画上映会などのイベントを企画・運営する。	0.1	
17	12 ダイバーシティ推進・相談課	さばえ女性活躍トスアップ事業		1,799	自身のありたい姿を描き、自分らしく輝いて前向きな生き方ができるよう後押しし、職場や地域において多様なリーダーシップを発揮できる女性を増やす。	女性がのびのびと能力を発揮し、自分らしく輝いて生きるための意識改革とスキルアップの機会を提供し、なりたい自分に向かって進む女性を後押しする。	0.5	
18	13 防災危機管理課	防災教育事業	○	1,010	災害時の被害を最小限に留める地域防災力の担い手である「防災士」による防災出前講座や研修会を実施するなど、平常時からの防災意識啓発のための市民教育を行い、地域防災力の向上を図る。	親子参加型の防災学習イベント、小中学校および地区や町内に対する防災出前講座およびワークショップ、自主防災組織の役員に対する研修を実施する。	0.17	
19	13 防災危機管理課	地域防災力育成セミナー事業	○	230	多様性配慮の視点を取り入れた災害対策と基礎的な防災知識を学び、市民一人一人の防災力育成と地域全体で防災力の底上げを図る。	「被災時の災害弱者の悩みや課題」「災害の基礎知識と避難行動」「防災資機材の使用手法や応急手当」「家庭での食と健康の備え」「避難所での多様性配慮やジェンダーフリーの役割分担」についてなどの講話や演習を実施する。	0.05	
20	14 環境政策課	二酸化炭素排出抑制対策事業	○	721	【未来をはぐくむ環境問題啓発プロジェクト】 環境紙芝居や環境落語など親しみやすい啓発活動により、二酸化炭素排出抑制意識を高める。	【未来をはぐくむ環境問題啓発プロジェクト】 市民を対象に環境紙芝居や環境落語を開催して、取り組みを推進するとともに、二酸化炭素排出抑制意識を高める。		100
21	17 長寿福祉課	いきがい講座事業	○	4,337	60歳以上の高齢者を対象に、講座を通じて励みのある日常を支援し、健康増進に繋げるとともに、仲間と支えあえる社会を醸成する。	月2～4回 講座を開催 利用者負担 月額600円+材料費 市内7カ所19コース開催(R7年度) 文化講座12、運動講座6		380

事業No.	所管部署	事業名	R7事業実施状況 【「提案型制度」⇒○】	R7事業費	事業の目的	事業の概要	職員数 (正職)	所要時間
22	17 長寿福祉課	「チームオレンジ鯖江」事業	○	310	認知症の人ができる限り地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症の人やその家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心とした支援をつなぐ仕組みを地域ごとに整備し、「共生」の地域づくりを推進する。	市や地域包括支援センターの認知症地域支援推進員と協働で認知症についての理解や広く支援の輪が広がるよう、認知症フォーラムを開催するとともに、認知症支援に理解のあるフォーマルな団体や組織に対してのチームオレンジの結成促進や結成したチームオレンジへの活動支援を行う。	0.25	
23	17 長寿福祉課	フレイル予防事業	○	200	高齢化が進む中、高齢者の心身機能が低下する「フレイル」の兆候を見逃さず、介護が必要となる前段階で気づき、予防の取り組みを行うことで、元気な高齢者が増えることを目的に実施する。	高齢者が自身の健康状態を把握し自発的な健康づくりを行うよう促すため、フレイル予防サポーター養成、フレイルチェックを実施するとともに、フレイル予防という考え方を普及啓発する。	0.25	
24	17 長寿福祉課	認知症サポーター養成講座	○	349	認知症を正しく理解し、認知症の誤解と偏見を解消し、認知症の人や家族を応援する「認知症サポーター」を増やし、安心して暮らせるまちをみんなでつくっていくことを目指していく。	①認知症サポーター養成講座の企画・運営 ②認知症ステップアップ講座の企画・運営 ③鯖江市認知症キャラバン・メイト連絡会の企画・開催	0.25	
25	18 こどもまんなか課	子育てサポーター養成講座事業	○	850	地域の中で子育てのサポートを受けられる環境づくりのために、子育て支援を行うことができるボランティア(子育てサポーター)を養成する講習会を開催し、地域の子どもは地域の中で育てていくという機運を醸成する。	仕事や子育てを終えた高齢者やシニア世代を対象に子育てに関する講習会を開催し、受講修了者は子育てマイスターやCO SAPOとして登録し、地域の子育て支援活動先へつなぐ。また、子育て親子の交流や体験ができる遊び場イベント「子育て応援フェスタ」を受講生の実習の場、スキルアップの場として開催する。	0.1	
26	20 健康づくり課	まるごと眼の健康づくり事業(一般対象啓発のみ)	○	160	近年、メディアやパソコン等の急速な普及に伴い、視力低下等心身への影響が懸念されている。視力不良の早期発見、早期治療に努めるとともに、メディアやパソコン等の適正使用や目の体操について子どものみならず市民に広く啓発する。	1歳6か月児健診や3歳児健診において保護者に対してメディア等の適正利用に関する指導・啓発を行う。 3歳児健診でオートレフラクトメーターを使用した視力検査により、視力不良の早期発見、早期治療に努める。 目の健康に関する啓発活動や「めがねのまちの目のけんこう体操」の普及啓発を行う。	0.1	100
27	27 公園住宅課	西山公園松堂庵呈茶事業	○	190	西山公園嚮陽庭園にある茶室「松堂庵」と「松堂亭」で、来園者に様々な流派による呈茶サービスを実施し、既存施設の利活用とともに、茶道の普及に努める。	4月から11月にかけて、有料で呈茶のサービスを実施する。	0.04	
28	27 公園住宅課	西山公園おもてなし事業	○	190	日本の歴史公園100選である西山公園の歴史や文化を伝えながら来園者におもてなしをおこなうとともに、西山公園の魅力を増進する。	西山公園の歴史や文化を体験できる機会を来園者に提供し、おもてなしをする。	0.04	

事業No.	所管部署	事業名	R7事業実施状況 【「提案型制度」⇒○】	R7事業費	事業の目的	事業の概要	職員数 (正職)	所要時間
29	30 学校教育課	クリエイティブ教育都市事業	○	1,991	ICT社会を支えていく子どもたちにプログラミングなどの技術を習得させる。	小学校において、専用パソコンを利用したプログラミング教室を開催するための企画運営を行う。	0.11	
30	30 学校教育課	体育大好き支援事業	○	2,042	児童の体力向上を図る。	専門的な知識を持った講師により、小学校については「体づくり」、「ゲーム」、「表現リズム遊び」、「器械・器具を使っでの運動遊び」の指導、中学校についてはダンス指導を行い、運動好き、体育好きの児童生徒を育成する。		10
31	31 生涯学習課	光でつなぐ家族の絆事業	○	946	青少年健全育成のための環境づくりとして、家庭や家族ふれあいの普及啓発活動等を行うことで、次代を担う子どもたちこの土たちのづくりを推進する。	「地域や家庭の教育力向上」の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組むことで、光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション事業)を行う。		80
32	34 スポーツ課	幼児体操ふれあい事業	R6-R8	950	幼稚園・保育園児を対象に、運動の楽しさが体験できる環境づくりを行う。	市内幼稚園・保育園に運動遊びの訪問指導(鉄棒・跳び箱・マット等)を実施する。	0.08	